

2021年1月31日第5主日

Chofu Christ Church

礼拝式次第

注) 賛美の最後の頌栄以外のアーメンは省く

前奏		
頌栄	新聖歌 60	起立
使徒信条	司会者朗読	起立
主の祈り	司会者朗読	起立
開会祈禱		
賛美	新聖歌 20	
交読	省略	
今月の賛美	省略	
今週の聖句	省略	

聖書 Iサムエル2 : 18-26 (p384)
説教 「神と人々から愛される」
園 謙慈 牧師

一斉祈禱		
献金	新聖歌 505	
感謝祈禱		
頌栄	新聖歌 63	起立
祝禱		起立
後奏		起立

報告

●来週のメッセージ

【聖書】 Iサムエル3 : 1-10 (p385)

【主題】 「僕は聴くお話し下さい」

【説教】 園 謙慈 牧師

【新聖歌】 21 190

今週の聖句

《神と人々から愛される》
「わらべサムエルは育っていき、
主にも、人々にも、ますます
愛せられた。」

Iサムエル 2章26節

- 本日の礼拝後の予定
○財務部会計[1月決算]奉仕 13:00

- 今週の予定
○聖書通読 1日(月) - 7日(日)
ヨシュア記6-12章

○祈禱会 4日(木) 休会

- 2/7日(日)の予定
○主日祈禱 — 賛美タイム —
○主日礼拝式[自主礼拝] 11:00
～録音のため～

礼拝式説教要約 【心を注ぎだす祈り】 サムエル記上1 : 1~10

「考える時間・祈る時間・笑う時間を持とう」(マザーテラ)。私たちも、自分について考え直し、祈りに取り組む一年としよう。

エルカナには二人の妻があり、一人の妻の名はハンナ、もう一人の妻の名はペニンナと言った。ペニンナには子どもがあったが、ハンナには子どもがなかった。やむなくエルカナはペニンナを第二の妻として迎え、息子と娘が複数与えられた(4節)。エルカナは毎年、シロという町に行き、主を礼拝し、生贄を捧げ、特別のご馳走を食べてその日を祝った。二番目の妻ペニンナは年中行事のように毎回ハンナをいじめた。ハンナは判で押したように毎年ペニンナの罠にはまり、食事すらできなかった。自分が不幸なのは、あの人や環境のせいだと考えるなら、不幸を自分で引き寄せているようなもの。ハンナも同様であった。考え次第で物事は変わる。肯定的要素を見つけ、神の恵みに気づくなら、環境に左右されない平安と喜びがやってくる。

ハンナは「赤ちゃんを与えて下さい。ペニンナを見返したい」と祈ったが、叶えられなかった。この年のハンナの祈りは違って堂々巡りから脱し、祈りの目的は復讐や腹いせでなく、主ご自身に向けた。ハンナの祈りは、「将来、主と人々のお役に立つ赤ちゃんを与えて下さい」

という祈りになった。18節の別訳は「彼女の顔は、もはや以前のようではなかった」となっている。主はハンナの祈りに答えて、息子を与えて下さった(20節)。サムエル(神は聴き給う)という名を付け、ハンナは手塩にかけて育て、乳離れすると、祭司エリに引き渡し、祭司として育ててもらふことにした(24-28節)。

ニーバーの祈り…この祈りは、静けさと勇氣と知恵の三つを求める祈り。変えられないものを受け入れる静寂さ、変えることのできることを変える勇氣、その二つを見極める知恵を求める祈りである。ハンナも心を注ぎだして祈ったので、動機が純化されて赤ちゃんを胸に抱くことができた。そこには、優越感も傲慢さもなく、主に捧げ尽くした爽やかさと感謝が残っていた。

◎あなたも、心を注ぎだして祈ろう。環境や他人のせいにはせず、自分の心を点検しよう。復讐や恨みでなく、心を注ぎだす祈りをしよう。